

2025年9月22日

AI技術利用技術委員会  
コアメンバー 各位

一般社団法人日本粉体工業技術協会  
AI技術利用委員会  
委員長 酒井幹夫

## 2025年度第3回コアミーティングの開催

平素は何かと協会活動にご支援・ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。  
POWTEX2025のAI技術利用セミナーの後、第3回コアミーティングを下記のとおり開催いたします。ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

**日時**：2025年10月17日（木）13:30～15:00

※ 昼食(弁当)を用意しています（12:30～）

※ AI技術利用に関するセミナー 10:00～12:00 5号館Dルーム（セミナー概要は次ページ）

→現地出席者は、[POWTEX2025サイト](#)より入場登録、参加申込をお願いします

**場所**：インテックス大阪 展示会場内 アーケード3（4・5号館間2階）ロフト3

Web会議



1. 前回議事録の確認
2. POWTEX2025「AI技術利用に関するセミナー」反省
3. AI技術利用委員会活動報告資料の検討
4. 2025年度 第2回 AI技術利用委員会計画
5. その他

**出席者**：酒井委員長、山本・島田各副委員長、山田・奥山特別委員  
後藤・六車・長門・荻・村田各委員、事務局2名 計12名

以上

# AI 技術利用に関するセミナー

---

## AI 技術利用に関するセミナー「ものづくりにおける AI の活用」

**10:00～11:00**

### 次世代通信基盤を支える最新技術と通信・AI 融合の展望

東京大学大学院 工学系研究科 教授 中尾 彰宏氏

---

未来社会の多様なサービスに対応するため、Beyond 5G/6G では超高速・超低遅延・多数接続やセンシングの統合（ISAC）などを実現する無線通信の高度化、省電力を実現するオール光ネットワーク、柔軟性を高めるソフトウェア化、カバレッジを拡張する衛星・HAPS と地上通信インフラとの連携など多くの技術革新に期待が集まる。さらに通信と AI の融合により、自律的な最適化・障害予測・運用効率化などが進展する。本講演では、次世代通信基盤を支える幅広い技術動向と通信・AI の融合の展望を紹介する。

**11:00～12:00**

### AI/DX で拓く創薬・医療の未来

京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医科学分野 教授 奥野 恭史氏

---

我々は、創薬イノベーション基盤として、AI やシミュレーションを活用した創薬プロセスの「超スマート化」を目指す創薬 DX プラットフォームの研究開発に取り組んでいる。具体的には、創薬プロセスにおける AI 技術開発、例えば創薬標的探索、薬効・毒性予測、メカニズム解明、化合物デザインや臨床データの副作用要因抽出などが含まれる。また、臨床データやオミクスデータを用いて患者層別化や分子メカニズムの解明などの技術も進めている。本講演では、具体的な事例を紹介しつつ、創薬・医療における AI の現状と未来についてお話ししたい。